

野田の郷便り (令和6年4月号)



4月の行事計画

- ★ ビューティーヘルパー:11日・12日
- ★ 誕生会:21日
- ★ 茶話会:28日

- ★ 集団レク: 7日(風船バレー)
14日(魚釣り大会)
21日(ペットボトル当て)
28日(輪投げ)

- ★ 体重測定: 7日(たんぽぽ)
14日(ひまわり)
21日(なのはな)

- ★ 今月は、身長測定を行います。



令和6年4月介護報酬改定

について

平素より、特別養護老人ホームをご愛顧頂き誠に有難うございます。

令和6年4月の介護保険報酬改定に伴い、利用料金に変更になりました。

4月からの料金変更に伴い重要事項説明書に署名を頂きたいと思えます。

書類の準備が出来次第、ご家族様にご連絡させて頂きますので宜しくお願い致します。

避難訓練の様子



お花見の由来

お花見は、日本人が昔から楽しんできた春の行事です。桜以外の花を見に行くときは「梅見」「観梅」「観菊」などとその花の名前をつけて表しますが、桜の花を見るために野山に出かけることは「花見」と呼ぶことから、昔から日本人にとって「桜」は特別な花でした。

桜は、春になって山からおりてきた田の神様が宿る木とされていたため、桜の咲き方でその年の収穫を占ったり、桜の開花期に種もみをまく準備をしたりしていました。

「サクラ」の語源には諸説ありますが、一説によると「サクラ」の「サ」は田の神様のことを表し、「クラ」は神様の座る場所という意味があり、「サクラ」は田の神様が山から里に降りてくるときに、いったん留まる依代(よりしろ)を表すとされています。また、桜の花が稲の花に見立てられ、その年の収穫を占うことに使われたりしていたため、「サクラ」の代表として桜の木が当てられるようになったという説もあります。

日常の様子



過ごしやすい季節に

なりましたね♪